

ぎょうにんちく

さんかしゃ てび

行仁地区ワークショップ参加者の手引き



テ ー マ

かんが みんなで考えよう!ぎょうにんしょうがっこう わくわくする行仁小学校!!

と き

第1回 平成27年10月24日(土)

第2回 平成27年11月1日(日)

りょうじつ ●両日ともかいじょうに9:30~12:00(開場9:00)

と ころ

ぎょうにんしょうがっこうたいいくかん
行仁小学校体育館

さんかしゃ
参加者

ていど
40名程度(4~6グループ)



あたたかいふくそう服装できてね☆

会津若松市ユニバーサルデザイン推進

キャラクターゆにばくん

あいづわかまつしやくしょ 会津若松市役所 きかくちょうせいか 企画調整課

住所 〒965-8601 会津若松市東栄町 3-46

電話 39-1201/Fax 39-1400

メール kikaku@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp

1 ワークショップの目的^{もくてき}

ぎょうにんしょうがっこう たてか む ちく こ おとな がっこう
行仁小学校の建替えに向け、地区にとって、子どもや大人にとって、学校をどの
りよう ように利用すれば、いま おお した した かつどう みりよくてき
ように利用すれば、今よりも多くの人に親しまれ、わくわくする活動があふれる、魅力的
しせつ かんが
な施設にできるのかを考えます。

このワークショップで出された意見やアイデアは今後の学校の建設や地区の
こうきょうしせつ みなお さい さんこう
公共施設の見直しの際に参考にしていきます。



いっほうてき いけん つた
一方的に意見を伝えるのではなく、

いっしょに かんが こと により しかい ふか
いっしょに考えることで、より理解が深まります。

● ワークショップって何??^{なに}

ワークショップとは、あつ ひと たが いけん
ワークショップとは、集まった人たちがお互いの意見やアイデアを
かた あ ふか とお あたら はっけん
語り合い、深めあうことを通して、新しい発見をしたり、これまでに
う だ たいわ がくしゅう ほうほう
ないアイデアを生み出したりする、対話や学習の方法の事です。

さいきん がっこう じゅぎょう かいしゃ べんきょうかい げいじゆつ しゆみ こうざ
最近では、学校の授業や会社の勉強会、芸術や趣味の講座など
さまざま ばめんと い
様々な場面で取り入れられています。

2 ワークショップの内容ないよう

(1) タイムテーブル

◆だい かい第1回：10月24日（土）9：30～12：00（かいじょう開場9：00）

時間	内容
9：30～9：45（約15分）	<small>ぜんたいせつめい</small> 全体説明
9：45～9：55（約10分）	ワークショップの <small>ないよう</small> 内容の <small>せつめい</small> 説明
9：55～10：55（約60分）	ワークショップ【 <small>だい ぶ</small> 第1部】
10：55～11：05（約10分）	<small>きゅうけい</small> 休憩
11：05～11：35（約30分）	ワークショップ【 <small>だい ぶ</small> 第2部】
11：35～11：50（約15分）	<small>せいかはっぴょう</small> 成果発表
11：50～12：00（約10分）	まとめ、 <small>じかい</small> 次回の <small>よてい</small> 予定の <small>せつめい</small> 説明

◆だい かい第2回：11月1日（日）9：30～12：00（かいじょう開場9：00）

時間	内容
9：30～9：45（約15分）	<small>ぜんたいせつめい</small> 全体説明
9：45～10：25（約40分）	ワークショップ【 <small>だい ぶ</small> 第1部】
10：25～10：35（約10分）	<small>きゅうけい</small> 休憩
10：35～11：35（約60分）	ワークショップ【 <small>だい ぶ</small> 第2部】
11：35～11：50（約15分）	<small>せいかはっぴょう</small> 成果発表
11：50～12：00（約10分）	<small>ぜんたい</small> 全体のまとめ

※ワークショップのしんこう進行によって、じかん時間やないよう内容はへんこう変更になる場合がばあいあります。

(2) ワークショップの進め方

① 第1回 (10月24日(土) 9:30~12:00)

会場に来たら、受付をして、グループごとに着席します。

グループは受付のときにお知らせします。

(ア) 全体説明 (9:30~9:40)

ワークショップの目的や市の公共施設の状況などについて説明します。

◎事前に、『考えよう！わたしたちのくらしと公共施設』や『会津若松市の公共施設【かわら版】』を読んでおこう！



(イ) ワークショップの内容説明 (9:40~9:55)

当日のワークショップの進め方や注意点などについて説明します。

(ウ) ワークショップ【第1部】(9:55~10:55)

《60分程度》

●自己紹介

グループのメンバーにむけて、1人1分間の自己紹介をします。
名前や好きなこと、意気込みなどを発表してください。

●リーダー決め

グループのメンバーで話し合っってリーダーを決めます。

※リーダーは、グループ内の司会や事前記入シートの回収、資料の配布などを行います。

●アイデアの発表

事前記入シートの内容や当日思いついたことを付せんきに記入します。

記入が終わったら大きな模造紙に付せんを貼りながら、グループ内で

発表をします。

※1人3分以内くらいで発表します。



● **他のグループのアイデア調査**

他のグループではどのようなアイデアが出ているかを見て回ります。

● **アイデアの肉付け・追加**

グループ全員で、出されたアイデアをふくらませたり、新しい考えを付け加えたりします。

(I) **ワークショップ【第2部】** (11:05~11:35)

《30分程度》

● **アイデア選抜**

第1部で出されたアイデアの中から、「面白い」「いいな」と感じたものをグループで話し合っ、ひとつ選びます。

● **アイデアの「いいところ」をふくらませよう！**

選んだアイデアの「いいところ」や「ウリ」をふくらませます。

まずは、それぞれが自分の考えを付せんきゅうに記入し、その後別の模造紙に貼りながらグループ内で発表して、アイデアをまとめます。

(オ) **成果発表** (11:35~11:50)

ワークショップの成果をグループごとに発表します。

どんなアイデアが選ばれて、実現するとどんな「いいこと」があるのかを発表してください。

(カ) **いいね！投票**

各グループの発表を聞いて、他のグループのアイデアのうち、あなたが一番「面白い」「わくわくするな」と感じたものに投票をします。

票がたくさん集まったグループが第1回の最優秀グループです！

② **第2回 (11月1日 (日) 9:30~12:00)**

会場^{かいじょう}に来たら、受付^{うけつけ}をして、グループごとに着席^{ちゃくせき}します。

グループは第1回と同じです。

(ア) **全体説明 (9:30~9:45)**

第2回のワークショップの進め方^{すすめかた}や注意点^{ちゅういん}などについて説明^{せつめい}します。

(イ) **ワークショップ 【第1部】 (9:45~10:25)**

≪40分程度≫

● **第1回の振り返り**

リーダーを中心^{ちゅうしん}に、第1回の内容^{ないよう}を復習^{ふくしゅう}します。

● **現場視察 (フィールドワーク)**

グループごとに、第1回で話し合^{はな}った教室^{きょうしつ}を見学^{けんがく}に行きます。

◎児童グループも他のグループといっしょに見学に行きます。
普段の学校生活の様子を他の参加者に教えてあげましょう!



(ウ) **ワークショップ 【第2部】 (10:35~11:35)**

≪60分程度≫

● **アイデアを実現する方法を考える**

第1回で出たアイデアを実現^{じつげん}する方法^{かんが}を事前記入シート^{じぜんきにゅう}や教室見学^{きょうしつけんがく}の内容^{ないよう}をもとに考え^{かんが}、付せん^ふに書き出^かします。

◎児童グループは付せんではなく、模造紙^{もぞうし}にアイデアの絵^えを描^かきます。

● **グループ内発表**

各自^{かくじ}が考えたアイデア^{かんが}をグループ内^{ない}で発表^{はつびょう}します。

※1人1分程度。

◎児童グループはアイデアの絵^えを完成^{えんせい}させます。

●グループ内でのまとめ

グループリーダーを中心に、出されたアイデアをもとに、「わくわくする教室の使い方」についてまとめます。

◎児童グループはアイデアの絵の説明をまとめます。

(エ) 成果発表 (11:35~11:50)

ワークショップの成果をグループごとに発表します。

改めて、選んだアイデアと「いいところ」、それを実現する方法について説明し、他のグループの人を「わくわく」させましょう！



「誰が」「何を」「どうやって」がはっきりしていると、
分かりやすい発表になります！

(オ) いいね！投票

1人ひとりが、各グループの発表を聞いて、自分以外のグループの意見のうち、最も「面白い」「わくわくするな」と感じたものに投票をします。

1回目の投票数とあわせて、最も多くの票が集まったグループが全体の最優秀グループです。

(カ) まとめ

ワークショップの全体を通しての講評やまとめ、出されたアイデアが今後、どのように活かされていくか、などについて説明します。

これでワークショップは終わりです！
お疲れさまでした！！

3 ワークショップのルール

ワークショップでは、みんなが安心して、自由にアイデアや意見が言えるように、
守らなければならないルールがあります。

大人も子どももきちんとルールを守って参加しましょう。

ルール1：みんなの意見を認めよう

ワークショップの目的は、多くの人が集まって様々なアイデアを出し合い、それぞれの良いところを活かしたり、全く新しいアイデアを生み出したりすることなので、出されたアイデアや意見はすべて認め合ひましょう。

「それは無理」「それはダメ」などと言わないようにしましょう。

ひとの意見が自分の意見と違う時は、「こうしたらもっとよくなる」などというように、よりよいアイデアを付けたして、みんなでいっしょによりよい考えを生み出そう！



ルール2：みんなの意見は最後まで聞こう

ひとの話は最後まできちんと聞いてから、自分の意見を言ひましょう。

みんなが自由にアイデアや意見を言えるようにしましょう。

＼ 発表者には拍手をおくろう！ ／



ルール3： 時間を守ろう

ワークショップの時間は限られています。

1人で長い時間発言してしまうと、他の人が意見を言えません。

「1人〇分」で、「1グループ〇分以内で」といった時間を守りましょう。

＼ ルールを守ってみんなハッピー♪ ／



4 ワークショップの持ち物

持ち物リストを確認して、忘れ物をしないようにしましょう！

- 参加者の手引き
- 事前配布資料
- 事前記入シート
- 上履き（体育館シューズ）
- 筆記用具（えんぴつなど）
- 色鉛筆やクーピーなどの画材（児童のみ）
- ひざかけや上着などの防寒具
- 飲み物（水筒、ペットボトルなど）



□にチェックして

忘れないようにしよう！

5 『事前記入シート』について

当日、急に意見を発表するのは難しいと思います。

そこで、同封の「事前記入シート」に、事前にあなたの考えをメモしておいて、スムーズに意見交換ができるよう準備しておくのがおすすめです。

答えにきまりはありませんので、自分が「面白い」「やってみたい」と思うことや、近くの公共施設で行われている活動などを参考に、いくつかアイデアを考えてみましょう！

6 その他

- ワークショップでは、各グループごとに「ファシリテーター」と呼ばれる、サポート役のスタッフがつきます。
みなさんが困ったり、悩んだりしたときには必ず、ファシリテーターがアドバイスをします。安心して参加してください。
- ワークショップ中に気分が悪くなったら、すぐにファシリテーターや、近くのスタッフに相談してください。
- 当日は、スタッフが会場の様子を撮影します。
その写真や映像は市のホームページに掲載するほか、今後の市の計画や外部の研究会の報告書などに使用する予定です。
写真や映像に映りたくないという方は、スタッフに相談してください。
- 当日は新聞社やテレビ局などの取材が入る場合があります。
その際も、写真や映像に映りたくないという方は、スタッフに相談してください。
- 当日は、ワークショップを見学（傍聴）する方がいらっしゃる場合があります。その旨ご理解の上ご参加ください。
- 当日急に参加できなくなった場合は、下記までご連絡ください。

◎電話：①090-6852-6381 または②090-6455-5742（当日のみ）

※担当の小山または宮崎が対応します。

さあ！^{さいゆうしゅう}最優秀^{めざ}チームを目指して
がんばろう！！

